

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 4 月 4 日作成)

小委員会名	災害調査におけるドローン利活用検討小委員会	主 査 名：楠 浩一 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	災害委員会	委員長名：塩原 等 主 査 名：
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「(日本建築学会による災害調査における)ドローン利用ガイドライン(案)」と題した、ドローンを用いた災害調査に関する基本的な規定、覚書を作成する。ドローンに関しての法令遵守、ライセンス取得、調査時の被災者のプライバシー保護、空域の協調(他学会との調整)などの項目について、建築学会としての規定を定めることを目的とする。</p> <p>初年度：ドローンに関する法令や飛行に関わる安全マニュアルに関して、材料分野の知見を参考にして、建築学会としてのガイドラインの目次(案)を作成する。</p> <p>2年度：初年度に作成したガイドラインの目次(案)から、それぞれの章の文章を作成していく。</p> <p>3年度：小委員会内査読、災害委員会内査読を経て、ガイドラインを発行する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：楠浩一(東京大学) 幹事：毎田悠承(東京工業大学) 委員：有木克良(建築研究所)、石田晃啓(三信建材工業)、兼松学(東京理科大学)、北岡弘(ドローンビルティイ)、五條渉(日本建築防災協会)、酒井学雄(スカイスコープソリューションズ)、真田靖士(大阪大学)、田尻清太郎(東京大学)、田村雅紀(工学院大学)、二村憲太郎(西武建設)、日比野陽(名古屋大学)、松井智哉(豊橋技術科学大学)、宮内博之(建築研究所)	
設置 WG	—	
2021 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物	—
講習会	—
催し物	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ガイドラインの目次(案)を作成することはできなかったが、今年度は当初計画通りガイドラインの目次(案)の作成、およびそれぞれの章の文章(案)作成まで行うことができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 目次(案)、および各章の文章の内容について委員会内で議論を重ね、ブラッシュアップする。小委員会内査読、災害委員会内査読を早急に進める。